助成　公益財団法人 福武教育文化振興財団

戦後80年 つなぐ・つながる「平和のとりで」スタディツアー
～小中高生と考える平和への願い～

オンライン講師による講演会＆グループディスカッション

-「命の尊さ」「教育の尊さ」「平和の大切さ」のついて考えてみよう -

https://www.mofa.go.jp/mofaj/area/rwanda/index.html
https://www.dososhin.com/know/country/RWA/

スタディーツアー第2回の今回は
命の尊さ・教育の尊さ・平和の大切さ　について考えてみましょう

永遠瑠マリールイズさんが経験されたこと/現在されている活動を知り
自分の考えとみんなの考えをグループディスカッションを通して共有し「考え」をまとめてみましょう!!

第1回に参加されていない方も　ぜひ今回ご参加ください!!

当日は会場と福島におられます講師とをオンラインでつなぎ講演をお聞きします
講演後は会場内でグループディスカッションを行います

令和7年 7 月 27 日 【日】

時　間　13：30～16：30 （30分前受付開始）

会　場　岡山県生涯学習センター（情報・創作棟 ４Ｆ中研修室）
〒700-0016 岡山県岡山市北区伊島町3丁目1-1

参加費　無料

対象者　小学5年生～高校生
国際理解、平和、SDGsなどに関心のある方
(保護者の同意が必要です)

定　員　先着 60名 （要事前申込）

申　込　右に記載のQRコードよりWEBへアクセスし
申し込みをお願いします

↓申し込みはコチラ↓

講師

NPO法人 ルワンダの教育を考える会 代表
永遠瑠マリールイズ さん

ルワンダ人の父親の赴任先であるコンゴ民主共和国に生まれる。結婚を機にキガリ市の技術高等専門学校に洋裁の教師として転任し、青年海外協力隊カウンターパートナーとして福島文化学園にて洋裁の研修を受ける。

しかし、ルワンダに帰国した1994年4月７日に内戦ぼっ発。子ども3人を連れ、隣国のコンゴ民主共和国の難民キャンプに逃れる。難民キャンプで偶然出会ったアムダの日本人医師の通訳となる。研修生時代からの友人らの尽力により再来日が叶い、「ルワンダの教育を考える会」を立ち上げ、キガリ市内に学校を設立。命の尊さ、教育の大切さを訴える活動で全国を駆け回っている。

主催 / 岡山ユネスコ協会
OKAYAMA UNESCO Association
TEL： 050-3551-0642
E-mail：okayama@unesco.or.jp

後援： 岡山県・岡山県教育委員会，岡山市・岡山市教育委員会
倉敷市・倉敷市教育委員会，公益社団法人日本ユネスコ協会連盟

協力： 倉敷ユネスコ協会，津山ユネスコ協会，岡山県ユネスコ連絡協議会
NPO法人国際協力研究所・岡山(NPO ICOI)，文学創造都市おかやま参加事業